

科目	材料力学I (Strength of Material I)		
担当教員	西田 真之		
対象学年等	機械工学科・4年C組・前期・必修・2単位 (学修単位II)		
学習・教育目標	工学複合プログラム	A-4-1(100%)	JABEE基準1(1) (d)1,(d)2-a,(d)2-d,(g)
授業の概要と方針	年次の材料力学に引き続き、材料力学の中心的問題であるはりの解法に重点を置いて講義する。本講義では演習問題を多く解くことにより、材料力学における基礎的知識の理解を深めるとともに解析力の充実を図る。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A-1】不静定はり・平等強さのはりの概念を理解し、設計に応用できる。		不静定はり、平等強さのはりに対する理解度を中間試験（前期）および提出課題で評価する。
2	【A-1】3次元の応力 - ひずみ関係を理解し、設計に応用できる。		3次元の応力 - ひずみ関係に対する理解度を定期試験（前期）および提出課題で評価する。
3	【A-1】組み合わせ応力問題の取り扱い方法を理解し、設計に応用できる。		組み合わせ応力に対する理解度を定期試験（前期）と提出課題で評価する。
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験85%、レポート15%として評価する。授業中の小テスト等はレポートとして提出し、評価の対象とする。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	「材料力学」，黒木剛司郎著，森北出版株式会社		
参考書	「材料力学演習」，村上敬宜・森和也 共著（森北出版） 「SIによる材料力学演習」，関谷壮著（森北出版）		
関連科目	材料力学3年，材料力学特論5年，弾性論AM1		
履修上の注意事項	授業中の小テスト等はレポートとして提出し、評価の対象とする。		

